

しなの鉄道株式会社
公式 Web サイトリニューアル業務
仕様書

2026 年 4 月
しなの鉄道株式会社

1 本仕様書の位置づけ

本仕様書は、「しなの鉄道株式会社公式 Web サイトリニューアル業務事業者選定要項」に基づき、本業務において受託者が実施すべき作業内容、範囲、条件等を明確にすることを目的とする。

本仕様書に記載の内容は、企画提案および見積作成の前提条件となるものであり、受託者は本仕様書の内容を十分に理解した上で提案を行うものとする。

2 業務の目的

本業務は、しなの鉄道株式会社公式 Web サイトについて、利用者の利便性向上および情報発信力の強化を目的として、サイト構造、デザイン、システムおよび運用方法の見直しを行うものである。

3 対象 Web サイト

3.1 対象範囲

しなの鉄道株式会社 公式 Web サイト

<https://www.shinanorailway.co.jp/> を基点とする配下の各コンテンツを対象とする。

なお、現行も含め、特設サイトを CMS 内に新・再構築、またはページ移行すること。

■参考…想定特設サイト一覧

・採用サイト(<https://www.shinanorailway.co.jp/recruit/>)

・ろくもん電車の旅(<https://www.shinanorailway.co.jp/rokumon/>)

・懐かしくて新しい軽井沢駅

(<https://www.shinanorailway.co.jp/karuizawastation/>)

・上田れむ(<https://www.shinanorailway.co.jp/uedaremu/>)

・Suica 紹介サイト(新規)

2026 年 3 月 14 日からしなの鉄道全線で使用可能である Suica について利用方法の説明等を掲載できるサイト

・社員専用ページ(新規)

社員の専用ページを作成し、ID/PW でアクセスできるページとする。

社外秘のファイルを配置し、そのファイルを閲覧できるページとする。

詳細は受託者決定後に協議のうえ確定する。

3.2 対象外範囲

外部サイトとして作成している下記コンテンツは、再構築対象外とする。

・ろくもん Web 予約サイト(<https://rokumon-yoyaku.shinanorailway.co.jp/>)

・SR1 予約サイト

(<https://www.liner-yoyaku.shinanorailway.co.jp/home/index>)

4 業務内容

4.1 企画・要件定義

- ・現行サイトの課題整理
- ・ユーザー体験(UX)を起点とした情報構造、サイト構造の定義・作成
- ・CMS 導入方針の検討
- ・サイト運用方法の検討
- ・業務全体のスケジュールは、提案内容を踏まえ、当社と受託者協議のうえ確定する。

4.2 デザイン制作

- ・トップページおよび下層ページのデザイン制作
- ・レスポンシブデザイン対応(PC/スマートフォン)
- ・アクセシビリティを考慮した設計
- ・ブランドイメージを踏まえたデザイン設計

4.3 Web サイト掲載用写真、動画および画像等の作成

- ・写真および動画撮影については、安全面の観点から当社の指導のもとで実施する場合があります。また、撮影にあたっては、当社が委託業者を指定する場合があります。
- ただし、ドローンによる空撮が必要となった場合は、受託者に撮影・編集を依頼する場合があります。

4.4 システム構築

- ・CMS、システム、サーバ環境の導入および初期設定
- ・各種コンテンツ管理機能の実装
- ・検索機能の実装
- ・各種問い合わせフォーム機能の実装
- ・CMS は運用のしやすさ、拡張性、保守性を考慮し、受託者から提案すること

4.5 コンテンツ移行

- ・既存コンテンツを当社と協議のうえ整理し、移行作業を行うこと

4.6 テスト・公開

- ・表示・動作確認
- ・リニューアルサイトの公開作業

4.7 運用引継ぎ・保守

- ・管理者向け操作マニュアル作成
- ・操作説明・引継ぎ
- ・公開後の保守・運用支援
- ・ドメイン、DNS、SSL 証明書の保守

4.8 独自提案内容

- ・独自提案については当社と協議のうえ、内容および実施の可否を決定するものとする。

5 サイト要件

5.1 サイト設計

- ・目的とするコンテンツに、原則 3 クリック以内、最大 5 クリック程度でたどり着く階層構造とすること。
- ・レスポンシブデザインとし、パソコン、スマートフォンやタブレット端末等異なるデバイスに対して表示内容が最適な状態に変化すること。
- ・多言語化対応していること。なお言語の種類、実現方法については当社と協議のうえ、決定するものとする。

5.2 デザイン

- ・現行ホームページの課題、再構築の目的等を分析し、最適と考えるデザインを提案すること。また、構築時に目次ページ・詳細ページのデザイン案を作成すること。
- ・緊急性、必要性が高い情報を目立つところに配置できるようにすること。

5.3 アクセシビリティ対応

- ・原則として JISX8341-3:2016 に配慮し、ページ全体がレベル A 以上に準拠したホームページコンテンツを作成すること。ただし、例外として現行データの仕様や運用上の理由により、一部コンテンツを対象外とすることができるものとし、ブラウザの拡張機能やプラグインを必要とするコンテンツ、PDF ファイル、動画ファイル等についても対象外とすることができるものとするが、詳細は協議のうえ決定すること。
- ・再構築時のサイト構成、ページデザイン等に適用するウェブアクセシビリティガイドラインを作成すること。なお、再構築後のホームページ運用時にも職員が利用できるように平易な用語を用いること。

5.4 コンテンツ移行要件

- ・移行作業の最適な方法、スケジュール、役割分担等を提案すること。
- ・決定したデザインテンプレートに、既存 CMS で管理しているコンテンツを取り込むこと。なおインデックスページの作成や、見出し1・2などの構造設定やコンテンツの整形など、当社担当者におけるページ作成の手間を極力省くように配慮すること。
- ・カテゴリページ、サイトマップのように CMS で自動的に作成されるコンテンツを除き、再構築範囲のコンテンツは、原則として受託者が移行すること。
- ・移行後のページは、CMS を用いて修正、公開、削除作業など差分対応を当社が行える状態にすること。
- ・ページに添付されている PDF などのファイル、画像についても移行すること。
- ・コンテンツ移行後の当社の検証において不備が発覚した場合は、受託者にて修正対応すること。

5.5 CMS 機能要件

- ・CMS 利用にあたっては、担当者の PC 端末に、特別なアプリケーションなどをインストールする必要がないこと(ウェブブラウザから利用できること)
- ・担当者の PC 端末から Edge、Fire Fox、Google Chrome、Safari の最新版を通じ、ID・パスワード認証で CMS にログインできること
- ・閲覧者の利用する端末の機種、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなくホームページを閲覧できること
- ・ユーザー数、ページ数の増減により、サービス提供業務(インフラ関連)に係る価格が大きく変動しないこと

- ・サイト全体を統一したデザインで管理できること
- ・CMS はアカウント毎に権限を設定できるようにすること

5.6 将来拡張性

- ・機能追加やコンテンツ拡張を容易に行える構成とすること

6 非機能要件

6.1 セキュリティ

- ・運用するサーバおよびアプリケーションは、SQL インジェクション、クロスサイトスクリプティング等の脆弱性がないこと。また、OS やアプリケーションにセキュリティホール等の脆弱性が発見された場合、早急にセキュリティパッチを適用するなど対応すること。
 - ・マルウェア、不正プログラム対策が施されていること。
 - ・CMS の管理・操作については接続元の制限を行い、改ざん防止および情報漏えい対策が十分にとられていること。
 - ・異常または障害が発見された際には、直ちに当社へ連絡し対応を協議すること。
- ・ データセンター要件
 - ・本 Web サイトを構築・運用するサーバについては、受託事業者が物理的基盤を含めて一元的に管理・運用できるクラウド環境による提供を想定する。これにより、障害対応やセキュリティ対応において、受託事業者が一次的な責任を負う体制を確保できることを求める。

6.2 運用支援

- ・CMS の操作方法について管理者向けに操作マニュアルを作成すること。なお、特別な知識を持たない一般職員でも、内容を見ただけで操作ができるよう、キャプチャ画像を表示し、わかりやすい表現で記述された操作マニュアルであること。
 - ・導入時当社にて管理者向けに運用方法の研修を行うこと。また以下の承認者、作成者を対象に、導入時に基本的な操作の研修を実施すること。
 - ・作成者向け操作研修(2 回×2.5 時間程度)
 - ・承認者向け操作研修(2 回×1.0 時間程度)
- 開催時期等については当社と協議の上、柔軟に対応すること。
- ・承認者、作成者向けの操作マニュアルを作成し、管理者向け操作マニュアルと同様に、特別な知識を持たない一般職員でも、内容を見ただけで操作ができるよう、キャプチャ画像を表示し、わかりやすい表現で記述された操作マニュアルを作成すること。
 - ・問い合わせ窓口(サポート窓口)があり、操作に関する問い合わせ等を電子メール、電話等で対応できる体制があること。

6.3 保守

- ・公開する Web サイトおよび CMS は受託業者にて 24 時間 365 日の稼働監視を行い、ハードウェア障害の早期発見・予防に努めること。
- ・システムの安定的運用をはかるため、ソフトウェア、設備・機器、セキュリティに関して定期的な保守を行うこと。
- ・ソフトウェアに対して、パッチ適用、バージョンアップを行うこと。
- ・計画停止の際は事前に当社と協議すること。
- ・セキュリティに関する理由などにより、それがシステムに与える影響が大きいと判断した場合には、システムの緊急停止を行い、すみやかに当社に報告すること。

6.4 障害対応

- ・障害に対して、予防、発生時の迅速な処理手順、再発防止のための方針を策定し、安定的な稼働管理を行うこと。
- ・障害が発生した場合は、当社に迅速に連絡するとともに、直ちに状況の把握を行い、障害箇所の特定、影響範囲の調査、即時対応、現状復帰すること。また、当社が障害を発見した場合、電話、電子メールによる問い合わせに対応すること。
- ・データセンターにおいて障害の一次切り分けを実施すること。
- ・障害対応履歴の集積・分析、障害原因の分析により再発防止を行うこと。

7 納品物

- ・Web サイト一式(デザイン・プログラム・CMS 設定)
- ・操作マニュアル(管理者向け、承認者向け、作成者向け)
- ・ウェブアクセシビリティガイドライン

8 当社の役割

- ・業務方針および内容に関する意思決定
- ・必要な情報・素材の提供
- ・確認・承認作業

9 留意事項

- ・個人情報、秘密と指定した事項および業務の履行に際し知り得た秘密(以下「秘密情報」という。)を第三者に漏らし、または不当な目的で利用してはならない。契約終了後も同様とする。
- ・本業務により作成された業務の成果物の所有権、著作権及びその他の権利は、受託者に帰属するものとする。ただし、当社はあらかじめ、受託者の許諾を得た場合には、業務の成果品等を元に翻案して、二次著作物を制作し、譲渡、貸与等を行うことができる。
- ・業務の成果品等に、受託者が従前から保有する知的財産権(著作権、ノウハウ、アイデア、技術、情報を含む。)が含まれていた場合には、権利は受託者に留保されるが、当社は、本業務の成果品等を利用するために必要な範囲において、これを無償で利用できるものとする。
- ・受託者は、当社に対し、著作権人格権を行使しないものとする。
- ・本仕様書に記載のない事項については、当社と受託者で協議のうえ決定する。